

## 第6回 みんなの会

平成31年3月6日

吉原まちづくりセンター 視聴覚室

「こんな施設にしたいを言葉にしよう。」「コンセプトカラーを決めよう。」「施設の評価方法を考えよう。」

### 次第

#### (1) 出席をとる

(2) 初めて参加した人がいる場合は、自己紹介となぜ参加したか、「こんな施設だったらいい。」「この施設でこういうことをしたい。」「こういう施設にしたい」をきくこと。

(3) 「第4回みんなの会議事録をお持ちかと思います。みなさんの考える魅力ある施設はこの表にかかれています。この表やこれまでのやり取りを踏まえて、みなさんが環境学習施設に期待するのは、次の三つではないかと考えます。

- ① たくさんの方が来てくれる施設にしたい、地域が賑わうきっかけの場所にしたい
- ② 環境学習を総合的に学べる場にしたい、広い意味での環境を、子供を中心にそれぞれの年代で学べる場所にしたい
- ③ これまで富士市になかった施設にしたい
  - カルチャースクールではない
  - 本格的な紙漉きなどは、かぐやひめミュージアムにあるので、ここはきっかけだけにする。
  - 映画が観られる、家具の修理再生工房、もったいない市
  - 公害が学べる、もしかしたらヘドラの像と映画がみられる、富士の歴史、自然環境を富士市以外の方に知ってもらえる

(4) 「コンセプトカラーを考えよう」は皆さん、何色が環境学習施設にふさわしいか、1色でもよいし、3色程度ですかね、組み合わせでもよいと思います。その理由も一緒に書いていただけますか？

(5) みなさんお疲れさまです。最後に「環境学習施設の評価方法を考えよう」です。また、「しずもーる」の仕様書と見てみましょう。「しずもーる」では、満足度調査、アンケートがあります。